

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2023年 6月21日

大阪府知事 殿

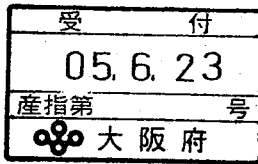
提出者

住 所 大阪府大阪市浪速区大国2-1-19

氏 名 中林建設(株)
代表取締役社長 中林 浩之

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 06-6647-7588



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

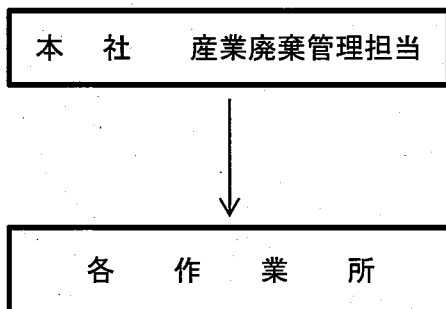
事業場の名称	中林建設株式会社
事業場の所在地	大阪市浪速区大国2丁目1番19号
計画期間	2022年4月1日～2023年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	建設業
②事業の規模	前期完成工事高 10,294,112,000千円
③従業員数	107人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> ・解体工事 がれき類（コンクリート塊） →再生処理業者に委託して再生骨材として再資源化 ・舗装工事 がれき類（アスファルト・コンクリート塊） →再生処理業者に委託して、再生骨材として再資源化 ・地盤改良工事 建設汚泥 →再生処理業者に委託して、ソイルモルタルとして再資源化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	排出量	1710.97 t	10.45 t
	(これまでに実施した取組) ・分別収集の徹底		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	排出量	1200 t	7 t
	(今後実施する予定の取組) ・分別収集の徹底		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・がれき類（コンクリート塊、アスファルト塊）、木くずは分別する
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・がれき類（コンクリート塊、アスファルト塊）、木くずは分別する

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度（2022年度）実績】			
建設系混合廃棄物	廃プラスチック類	汚泥	ガラスくず
34.64 t	1.4 t	2.2 t	2.8 t
【目標】			
建設系混合廃棄物	廃プラスチック類	汚泥	ガラスくず
20 t	1 t	1.5 t	2 t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	（これまでに実施した取組） ・特に実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	（今後実施する予定の取組） ・府指導指針に基づき、現場内での自ら利用を実施する		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t
（今後実施する予定の取組） ・特に実施の予定はない			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
【前年度（2022年度）実績】			
建設系混合廃棄物	廃プラスチック類	汚泥	ガラスくず
- t	- t	- t	- t
【目標】			
建設系混合廃棄物	廃プラスチック類	汚泥	ガラスくず
- t	- t	- t	- t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
【前年度（2022年度）実績】			
建設系混合廃棄物	廃プラスチック類	汚泥	ガラスくず
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t
【目標】			
建設系混合廃棄物	廃プラスチック類	汚泥	ガラスくず
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	（これまでに実施した取組） ・特に実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	（今後実施する予定の取組） ・特に実施の予定はない		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	全処理委託量	1710.97 t	10.45 t
	優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t
	再生利用業者への処理委託量	1710.97 t	10.45 t
	認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t
（これまでに実施した取組） ・委託基準に基づき、委託可能な処理業者を選定している。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
【前年度（2022年度）実績】			
建設系混合廃棄物	廃プラスチック類	汚泥	ガラスくず
- t	- t	- t	- t
【目標】			
建設系混合廃棄物	廃プラスチック類	汚泥	ガラスくず
- t	- t	- t	- t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
【前年度（2022年度）実績】			
建設系混合廃棄物	廃プラスチック類	汚泥	ガラスくず
34.64 t	1.4 t	2.2 t	2.8 t
- t	- t	- t	- t
34.64 t	1.4 t	2.2 t	2.8 t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	全処理委託量	1200 t	7 t
	優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t
	再生利用業者への処理委託量	1200 t	7 t
	認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t
(今後実施する予定の取組) ・委託基準に基づき、委託可能な処理業者を選定する。			
※事務処理欄			

【目標】			
建設系混合廃棄物	廃プラスチック類	汚泥	ガラスくず
20 t	1 t	1.5 t	2 t
- t	- t	- t	- t
20 t	1 t	1.5 t	2 t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t

